



2020年5月18日

各位

会社名 株式会社ダイドーリミテッド
 代表者名 代表取締役社長執行役員 鍋割 宰
 (コード番号 3205 東証・名証第一部)
 問合せ先 執行役員 経理財務部長 白子田 圭一
 (TEL: 03 - 3257 - 5022)

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しおよび連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失の計上および繰延税金資産の取崩しを行う見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2020年2月12日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上

当社が保有する投資有価証券のうち、取得価額に比べて時価が著しく下落し、その回復の可能性が認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損500百万円を計上する予定です。

2. 繰延税金資産の取崩し

当社は、2020年3月期および今後の業績動向を総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産のうち427百万円を取崩し、法人税等調整額に計上する予定です。

3. 連結業績予想の修正

(1) 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,400	百万円 △ 500	百万円 △ 200	百万円 △ 400	円 銭 △ 12.33
今回修正予想(B)	23,596	△ 750	△ 360	△ 1,457	△ 44.93
増減額(B-A)	△ 804	△ 250	△ 160	△ 1,057	—
増減率(%)	△ 3.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	26,368	△ 124	259	△ 690	△ 20.69

(2) 修正の理由

衣料事業の国内小売部門において、新型コロナウイルスの感染拡大の状況ならびに政府や自治体からの各種要請等を受け、臨時休業や営業時間短縮などを行ったことにより、2月の後半以降は売上高の急激な減少がみられました。売上状況の推移を踏まえ経費全般について管理を強化し販売費及び一般管理費は減少いたしました。売上高の減少にともなう売上総利益の減少を補うには至らず、営業利益および経常利益は前回予想比で損失が増加する見込みです。

上記の特別損失の計上および繰延税金資産の取崩しにより、親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想比で損失が増加する見込みです。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上